



発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内
電話 (026) 236-3480 ファクス (026) 236-3193 Eメール nie@shinanoji.net



飯塚秀彦准教授(中央上)の指導で新聞をスクラップするワークショップに臨む参加者

新聞で「社会と学校つながる」

長野で第18回県NIEセミナー

長野大・飯塚秀彦准教授が講演

県新聞活用教育(NIE)推進協議会は10月26日、第18回県NIEセミナーを長野市の信濃毎日新聞本社で開きました。長野大学(上田市)社会福祉学部の飯塚秀彦准教授が「教育学Ⅱが「現実社会と学校現場をつなぐ新聞の役割」と題して講演し、県内の教員ら10人余が聴きました。

群馬県内の高校・中学校・中等教育学

群馬県内の高校・中学校・中等教育学政策研究所、文部科学省での調査官を務めた飯塚准教授は、

長野大での新聞を使った講義や学生の声などを紹介。新聞を活用すると「若者が普段接することのない情報に接し、現実社会の課題とつながることができる」「多様な人々の暮ら

し、喜怒哀楽に触れることもできる」と強調。教員が特定の記事を紹介するよりも、子どもたちがテーマに関連する記事を自ら探すことで「いろいろな情報に接して視野が広がる」としました。「希望」をテーマに新聞5紙の記事をスクラップし、記事と記事をつなげるワークショップも実施。グループに分かれて、プロ野球を目

25、26年度指定校を募集

20日まで 小中高計6校

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会(会長 松本康・信州大教育学部教授)は20日まで、県内の小中学校・高校を対象に2025年度から2年間のNIE研究指定校を募

集しています。NIEは教室での学びを、実社会と結び付けられ、学習指導要領が求める「思考力、判断力、表現力」の育成に役立ちます。24年度の指定校は計12校で、毎年度、

半数をめどに入れ替えています。今回募集するのは小学校3校と中学校2校、中南信地方の高校1校の計6校です。NIEを研究する教員が2人以下の場合には、同協議会加盟社

の新聞各1部を各年度に2カ月分ずつ提供します。3人以上の場合は同4カ月分ずつとなります。指定校は各年度1回の公開授業を開くほか、実践報告をしていただいています。24年度の指定校は全国で約580校。申し込み、問い合わせは事務局(電話026・236・3480)へ。